



生化学・免疫・外注検査室の紹介

院内検査項目の拡充を検討しています

<生化学分析装置>



<FX-8>

<免疫分析装置>



<Cobas8000 e801>



<Alinity i L2400>

<HbA1c分析装置>



<HA8191>

腫瘍・炎症マーカー検査

- CYFRA (肺癌)
- pro-GRP (肺癌)
- PIVKA (肝細胞癌)
- LRG (下部消化管)
- IgG4 (自己免疫疾患)
- IL-6 (全身重症度評価)

内分泌・ホルモン検査

- wPTH (副甲状腺ホルモン)
- ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)
- Renin (活性型レニン濃度)
- Aldsteron (副腎皮質ホルモン)

上記3項目は4月院内検査導入予定

腎臓関連検査

- β2MG (腎マーカー)
- L-FABP (腎マーカー)

その他 (研究)

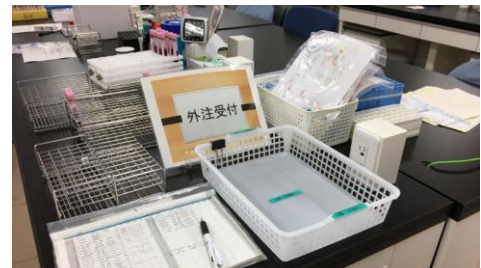
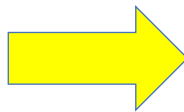
- 異常ヘモグロビン検出

上記項目について、院内検査導入に向け検討を予定しています。依頼頻度や迅速検査の必要性を協議の上、採用の判断をさせていただきます。上記項目以外で院内検査導入等を希望する診療科は検査部までお問い合わせ下さい。

外注検査の提出先は臨床検査棟2階です!



<外注検査室はこちら>
臨床検査棟2階
検体受付右側のドアに入る



奥に進むと受付があります。
ご用の際はスタッフにお声掛け下さい。

外注検査室では外注検体の受付、前処理、委託業者への検体引き渡し、検査結果取り込みの業務を行っています。新規外注検査項目導入の手続きも行っておりますので、ご検討の診療科はお気軽にお声がけ下さい。